

# 平成25年度 第2回 滋賀県渋滞対策協議会

『民間プローブデータによる地域の交通状況分析と課題』

---

## 目次

- 1. はじめに . . . . . P1
- 2. 大津南部地域 . . . . . P2
- 3. 湖東地域 . . . . . P8

# 〇はじめに

## 1) 道路交通データの収集状況について

データ  
交通量

- トラフィックカウンターの活用等により、機械観測区間の拡大や取得データによる近接区間の推定で交通量調査の効率化を推進
- 時間交通量が把握できる機械観測の実施区間は、高速道路ではほぼ全区間、県内の直轄国道では18箇所

データ  
旅行速度

- 平成22(2010)年度から民間プローブデータが導入されたことにより、旅行速度は5年に1度の調査から、日々のデータが把握可能となる
- 混雑時において近畿地方※の直轄国道では約80%、府県道で約30%のデータ取得率  
※大津市内の道路では直轄国道で約70%、その他の道路で約45%のデータ取得率

## 2) 民間プローブデータによる交通状況分析の課題

- 民間プローブデータによる旅行速度分析では、時間単位の交通データを広く面的に可視化する事は可能であるが、道路の利用者の属性や移動の目的・行き先・経路等を十分に把握することが困難であり、渋滞の詳細な要因把握までは至っていない
- 渋滞要因の特定や効果的な渋滞対策の立案のためには、地域の実情により分析データを補完することが必要

ワーキンググループにおいて地域の実情を反映

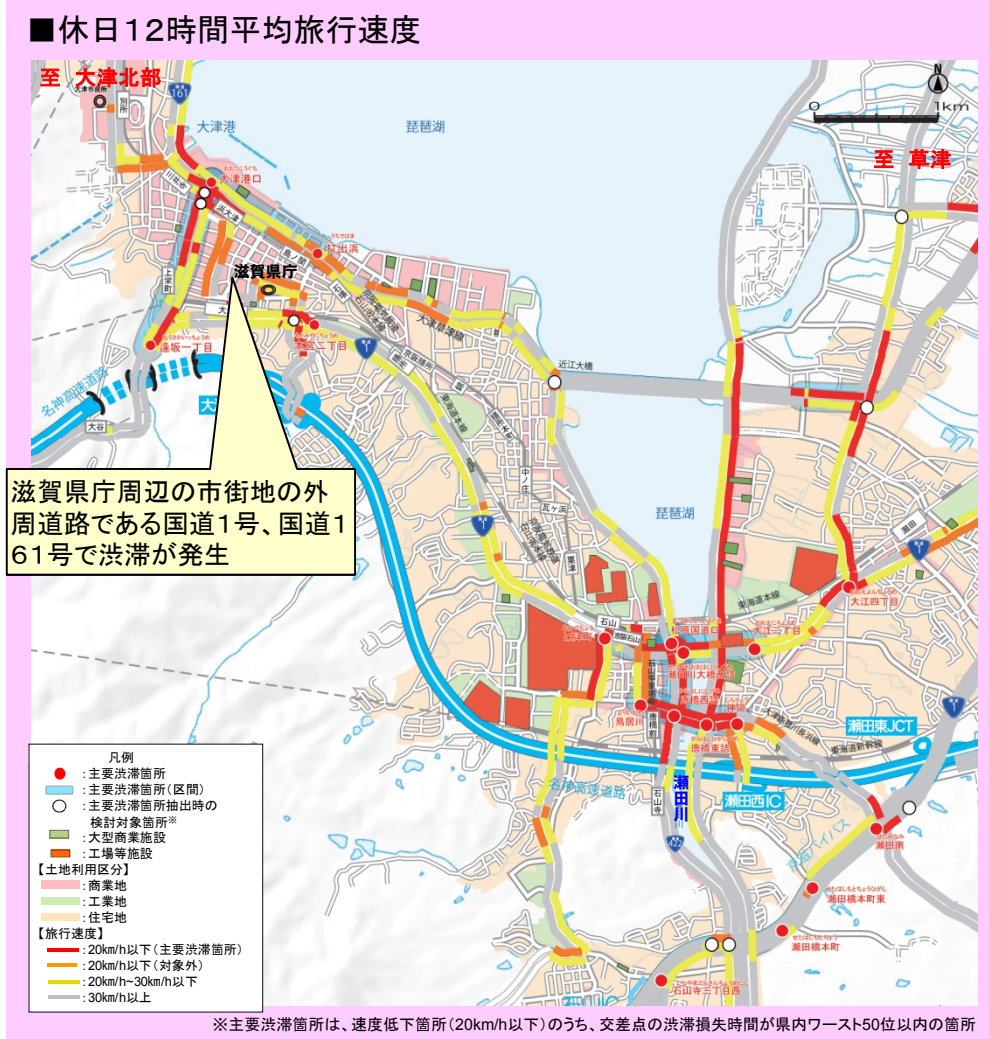
的確な渋滞要因の特定

効果的なソフト・ハード対策の立案

# ○大津南部地域の道路交通の状況

## (1)大津南部地域における交通状況

○大津南部地域では、平日・休日ともに瀬田川渡河部の東西方向の国道1号、大津能登川長浜線で慢性的な渋滞が発生し、主要渋滞箇所が集中  
 ○また、滋賀県庁周辺の市街地の外周道路である国道1号、国道161号において渋滞が発生し、主要渋滞箇所が存在

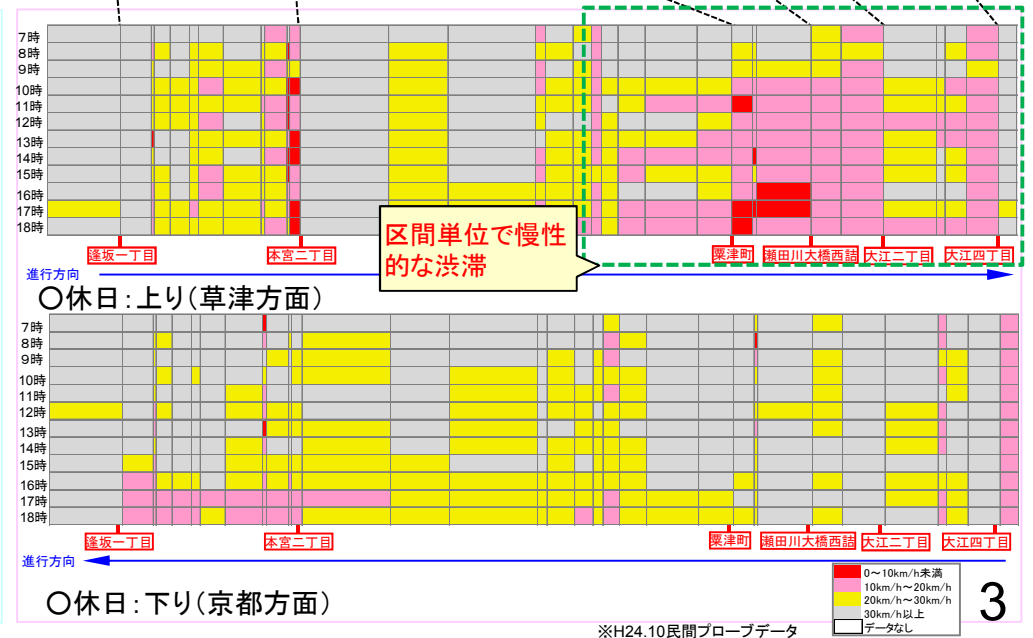
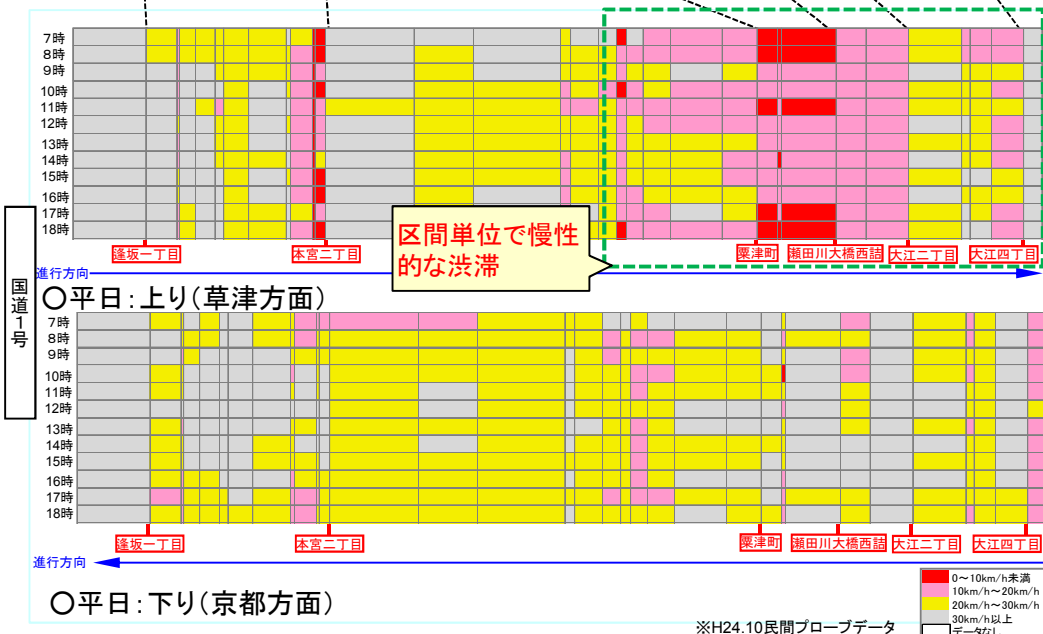
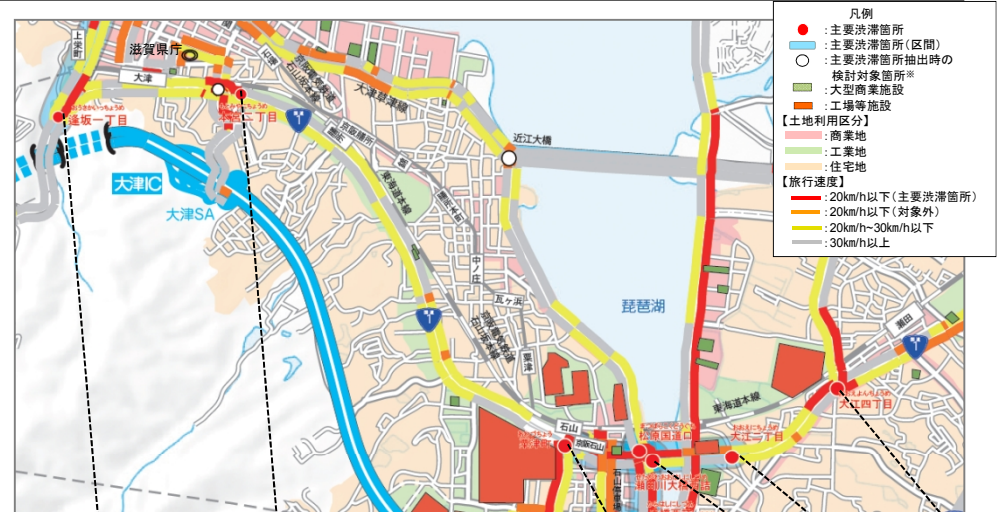




# ○大津南部地域の道路交通の状況

## (2) 国道1号における交通状況

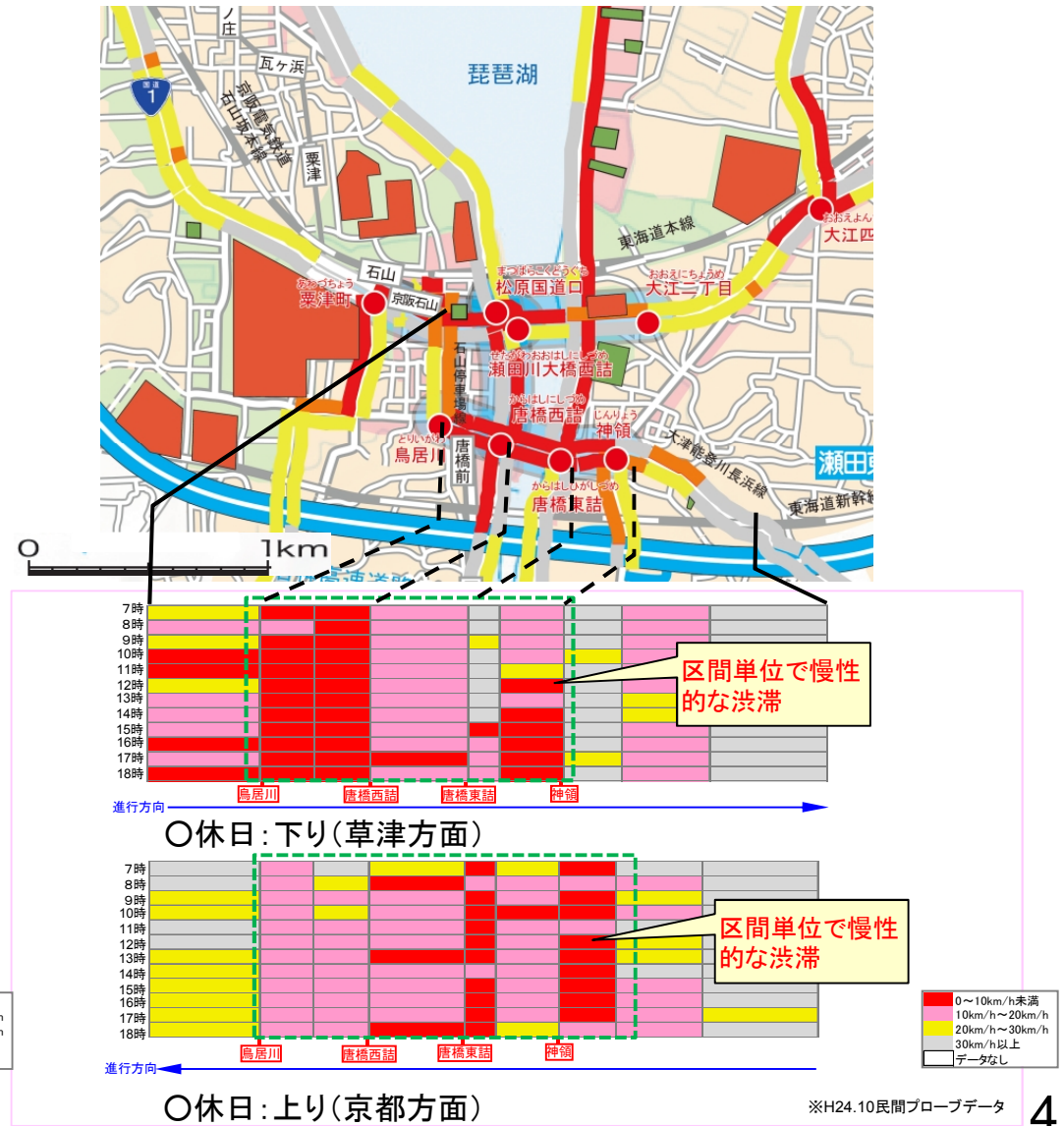
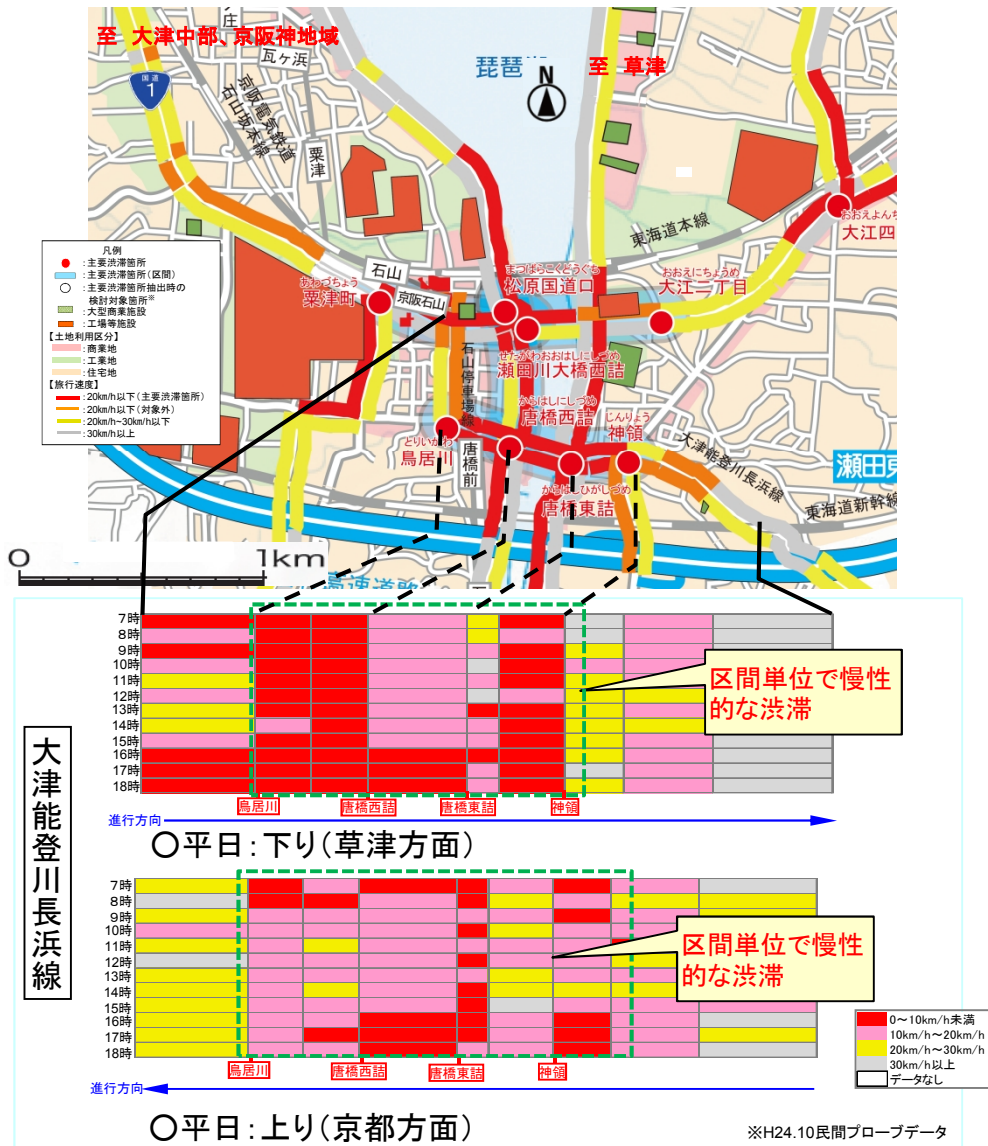
- 国道1号上り(草津方面)では、平日休日通して瀬田川大橋西詰交差点を中心に、区間単位で慢性的な渋滞が発生。
- 国道1号の本宮2丁目交差点では、上り方向(草津方面)では局所的に渋滞し、下り方向(京都方面)平日の朝ピークにおいて渋滞が発生。



# ○大津南部地域の道路交通の状況

## (3)大津能登川長浜線における交通状況

○大津能登川長浜線では、上下線、平日休日問わず、主要渋滞箇所が連続する鳥居川交差点～神領交差点の区間において慢性的な渋滞が発生。





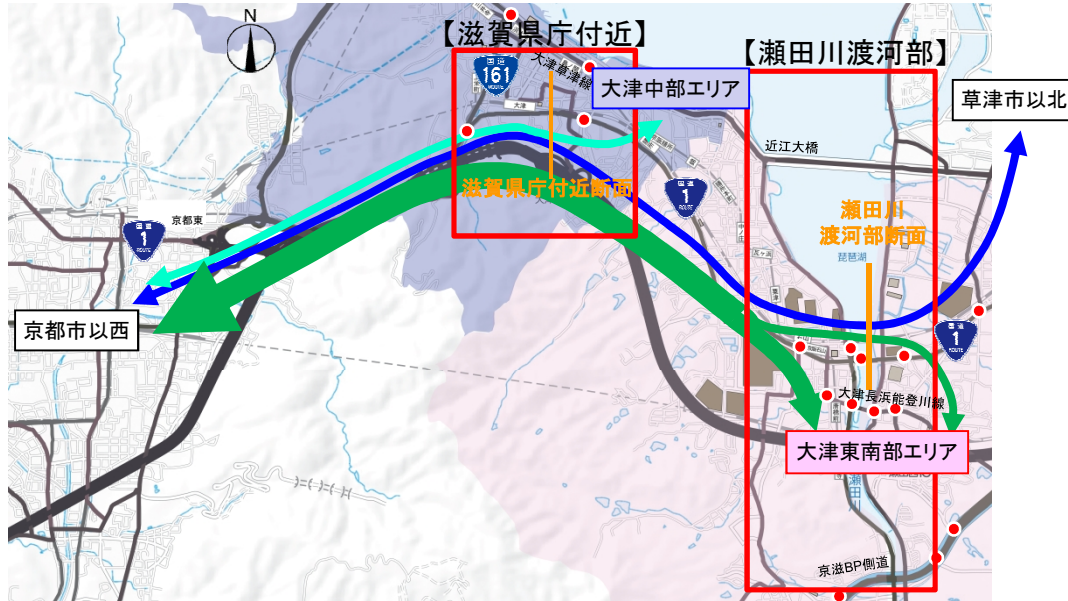
# ○大津南部地域の道路交通の状況

## (4) 国道1号における交通課題【交通容量・交通流動】

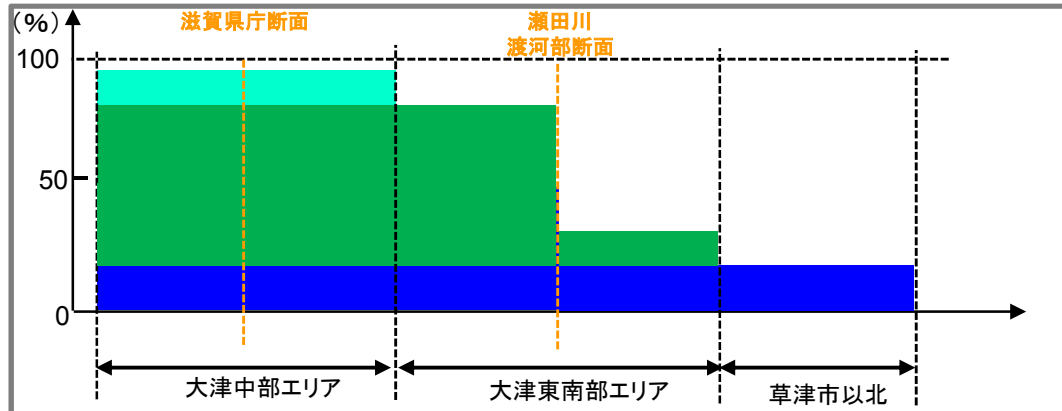
○瀬田川渡河部、滋賀県庁付近の東西幹線道路は、交通容量を大きく超過している。

○瀬田川渡河部以西の国道1号では、約9割が京都市以西に発着を持つ交通であり、この交通が交通容量の超過の大きな一因になっている。

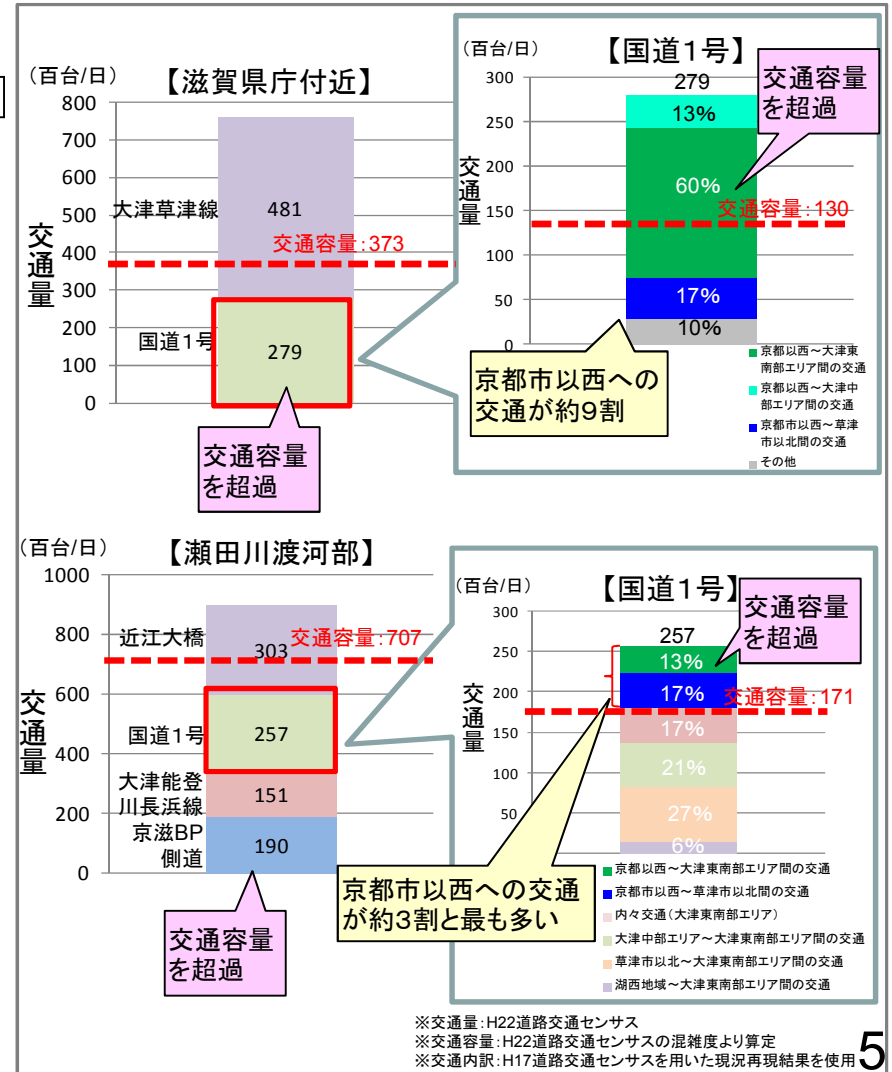
### ■国道1号(瀬田川渡河部・滋賀県庁付近断面) 交通流動



### ■国道1号の利用交通内訳(京都市以西関連交通の割合)



### ■交通量と交通容量

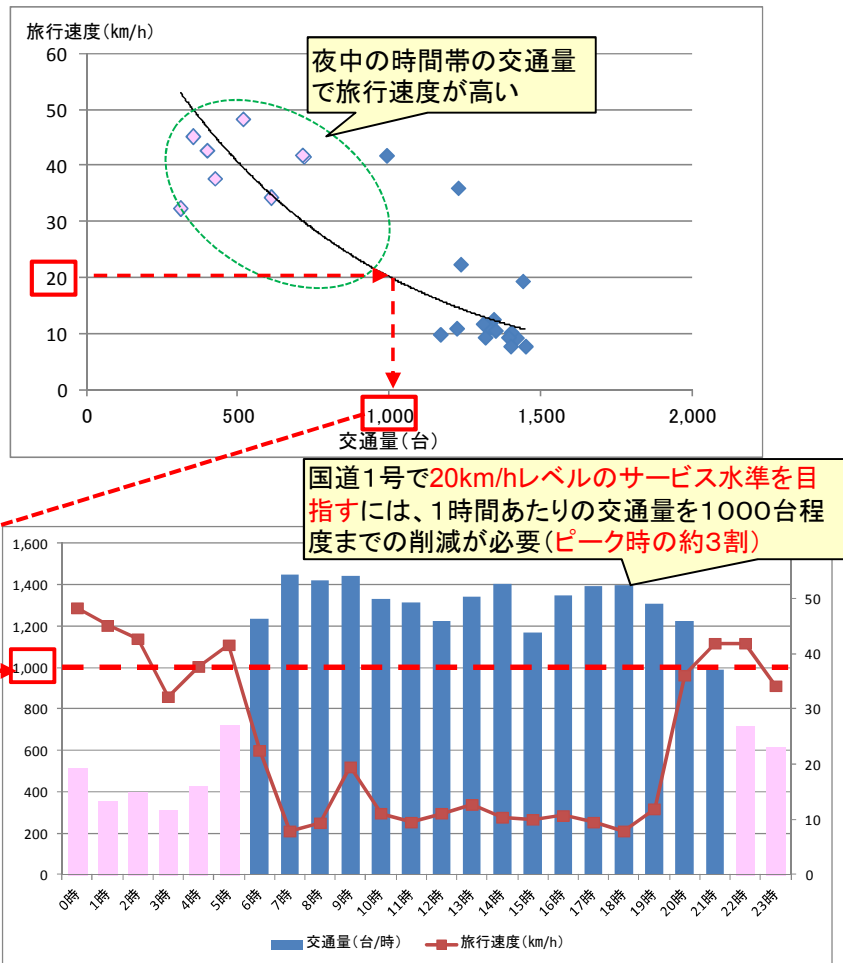


# ○大津南部地域の道路交通の状況

## (5) 瀬田川渡河部における交通課題【国道1号・大津能登川長浜線の交通サービス水準】

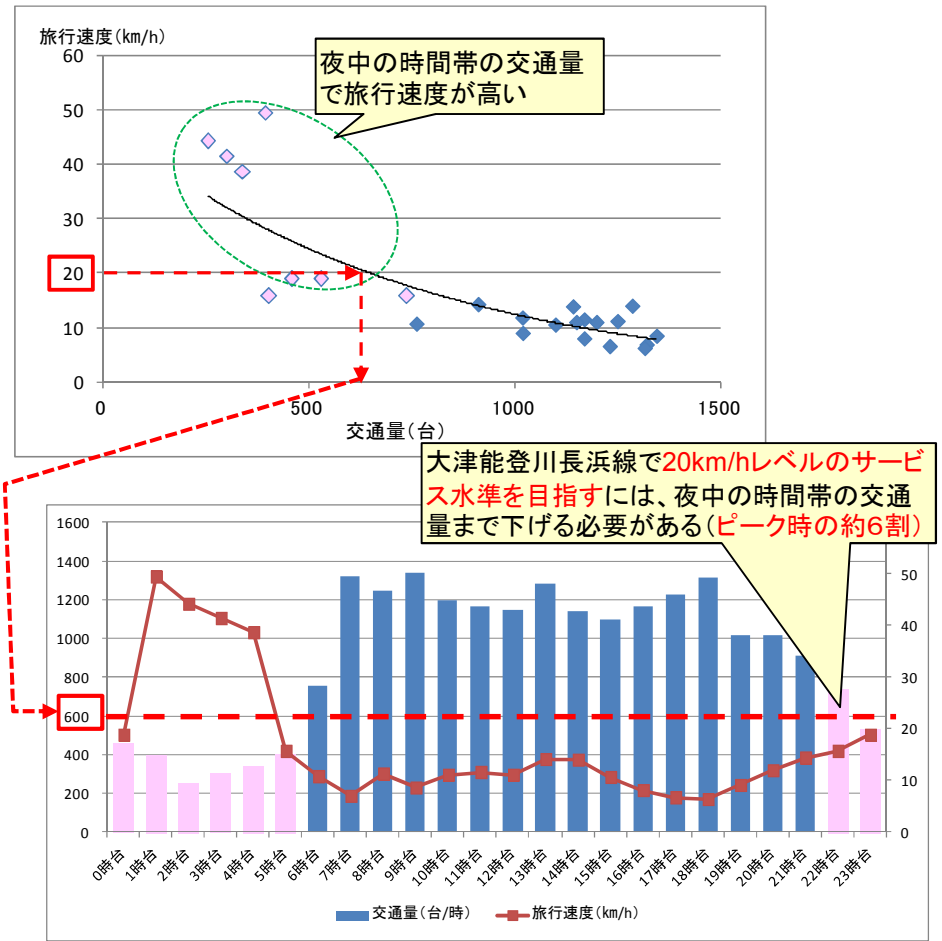
- 国道1号では、慢性的に渋滞が発生しており、20km/h以上のサービス水準を目指すためには、ピーク時において、約3割の交通量の削減が必要
- 大津能登川長浜線では、慢性的に渋滞が発生しており、20km/h以上のサービス水準を目指すためには、夜中の時間帯の交通量まで下げる必要がある(約6割減少)

### ■国道1号 交通量と旅行速度の相関(粟津町~瀬田川大橋西詰)



※交通量データ:H19.11交差点交通量調査結果  
 ※旅行速度データ:H24.10 民間プローブデータ(西側流入部)

### ■大津能登川長浜線 交通量と旅行速度の相関(鳥居川交差点~神領交差点付近)



※交通量データ:H19.11交差点交通量調査結果  
 ※旅行速度データ:H24.10 民間プローブデータ



# ○湖東地域の道路交通の状況

## (1) 湖東地域における交通状況(彦根エリア)

- 平日では、国道8号において、外町～西沼波町交差点間で連続的な渋滞が発生している
- 休日では、国道8号において沿道に商業施設の連坦等の影響により国道8号の外町～西沼波町交差点間で渋滞が発生している
- 彦根城等の観光地が中心市街地に存在し、休日は中心市街地にアクセスする交通が増加し、彦根近江八幡線等で渋滞している

### ■平日12時間平均旅行速度



※主要渋滞箇所は、速度低下箇所(20km/h以下)のうち、交差点の渋滞損失時間が県内ワースト50位以内の箇所  
※H24.10民間プローブデータ

### ■休日12時間平均旅行速度



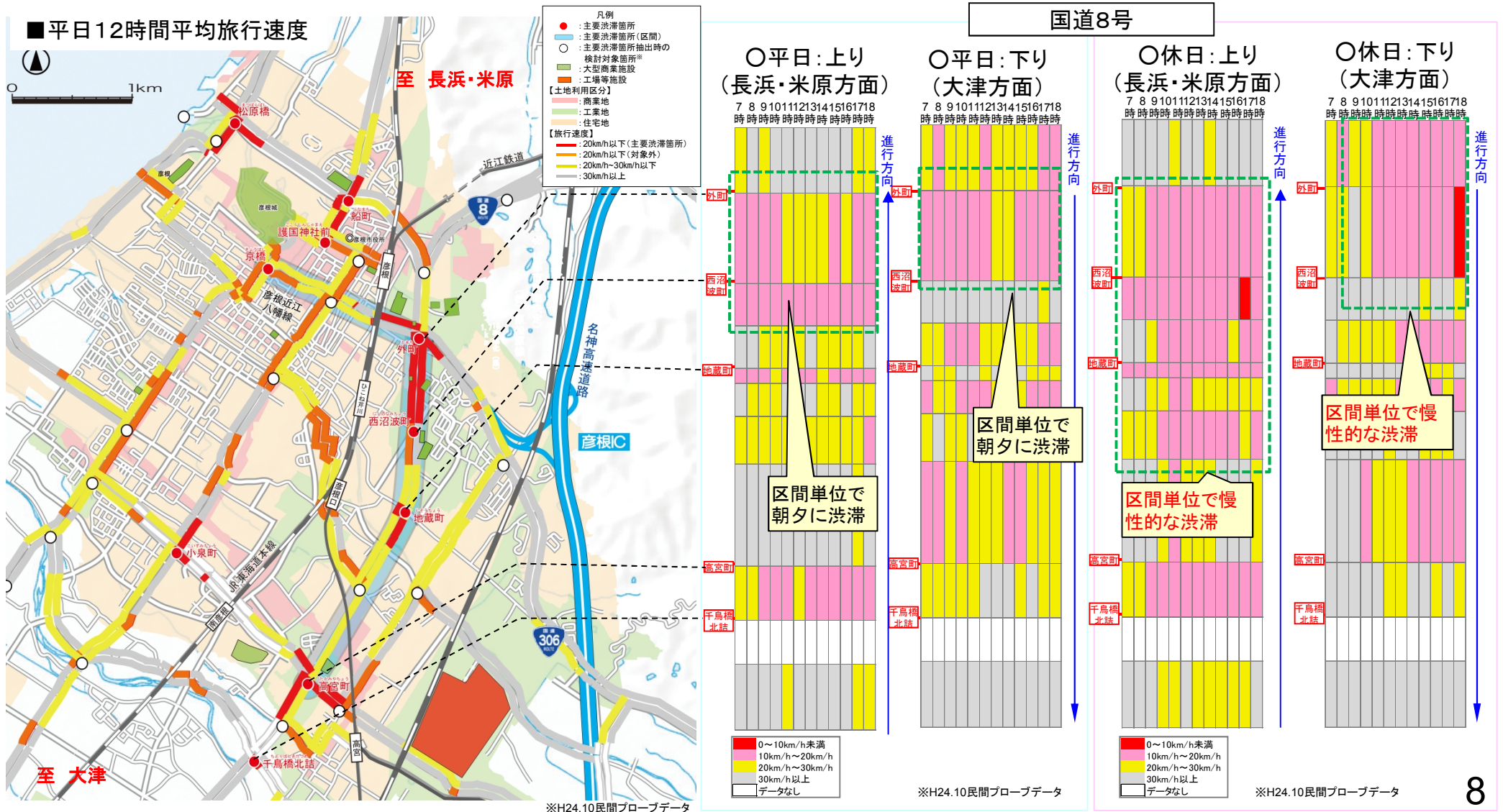
※主要渋滞箇所は、速度低下箇所(20km/h以下)のうち、交差点の渋滞損失時間が県内ワースト50位以内の箇所  
※H24.10民間プローブデータ



# ○湖東地域の道路交通の状況

## (2) 国道8号における交通状況【旅行速度】

- 国道8号外町交差点～地蔵町交差点では、平日の朝夕、休日において、連続的かつ慢性的な渋滞が発生
- 国道8号高宮町交差点では、局所的に渋滞が発生

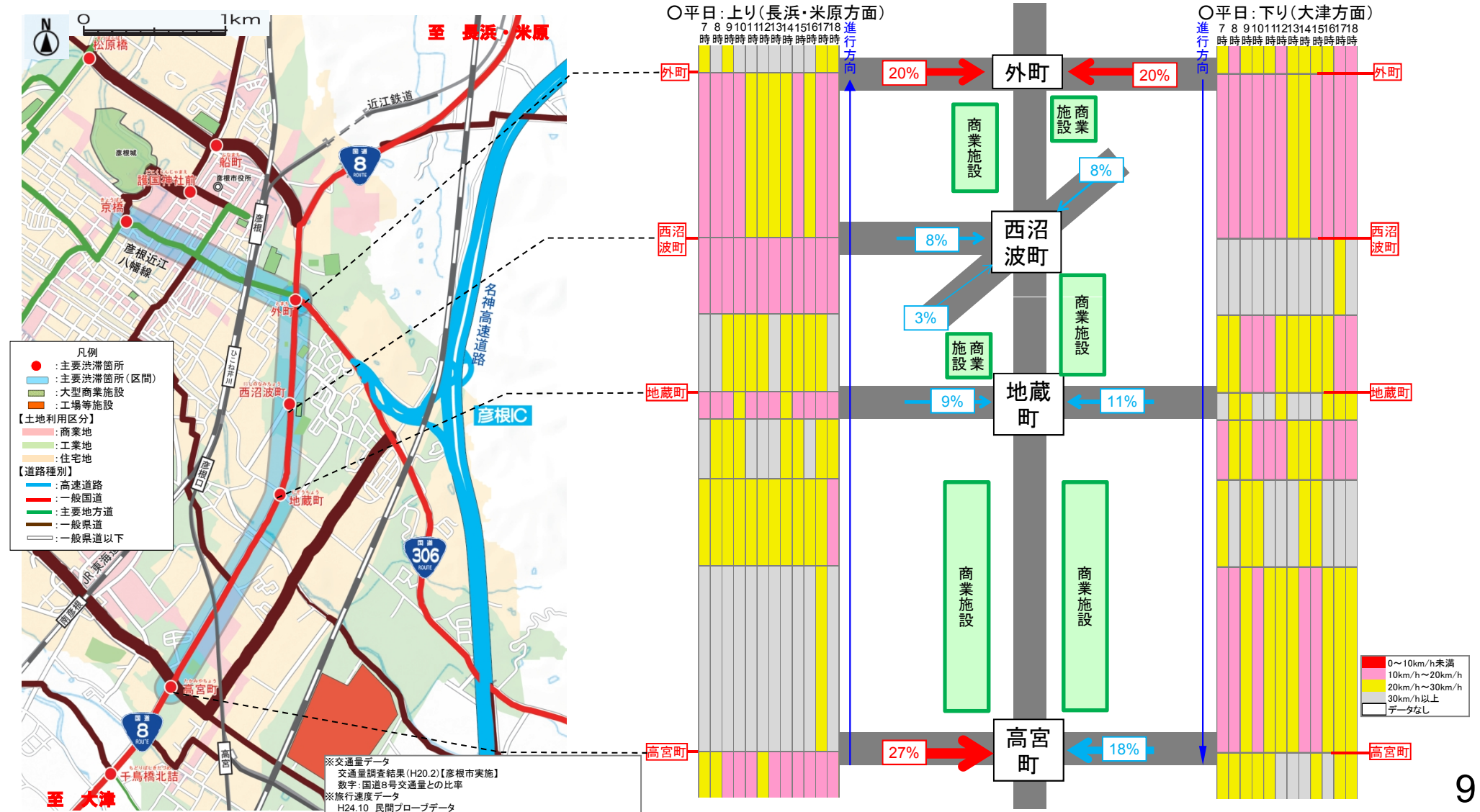


# ○湖東地域の道路交通の状況

## (3) 国道8号における交通状況【旅行速度と従道路の交通量】

○国道8号外町交差点、高宮町交差点では、国道、主要地方道が接続し、従道路から国道8号にアクセスする交通量が多い  
 ○また、商業施設が多数連坦している外町交差点～高宮町交差点間では、旅行速度が低下している

### ■ 国道8号の各交差点の交差点全流入交通量に対する従道路交通量の割合





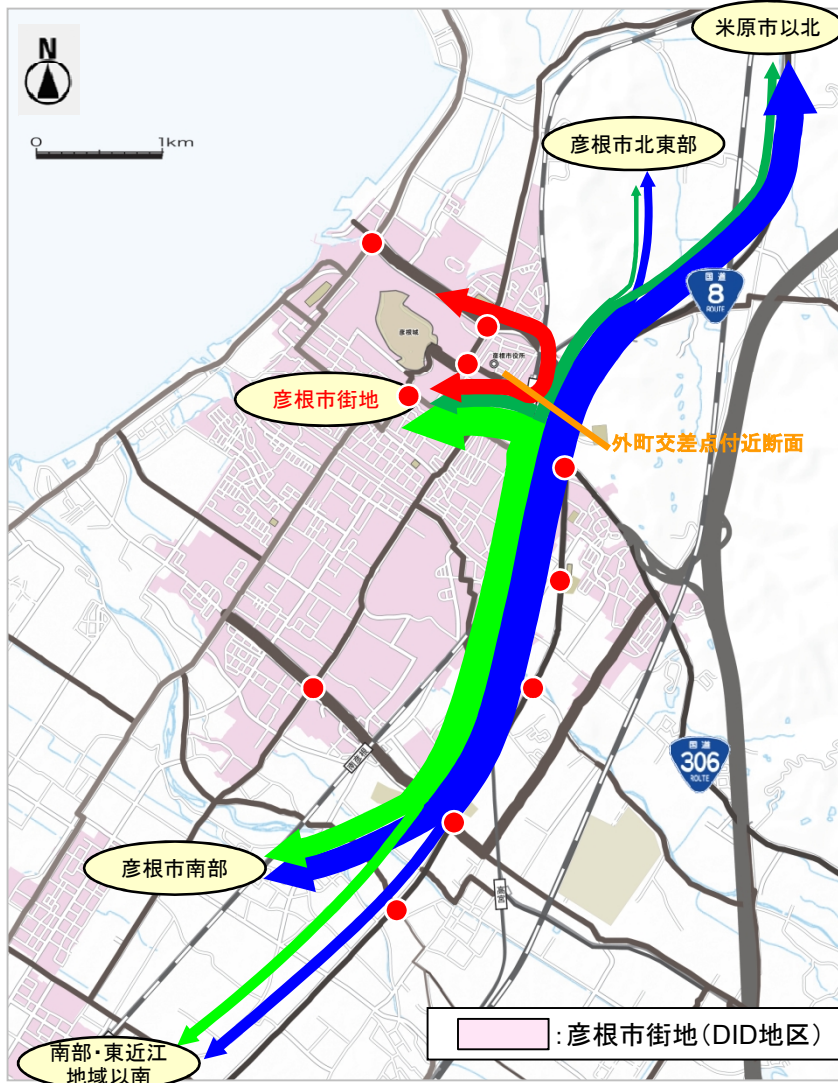
# ○湖東地域の道路交通の状況

## (4) 国道8号における交通課題【交通容量・沿道施設利用】

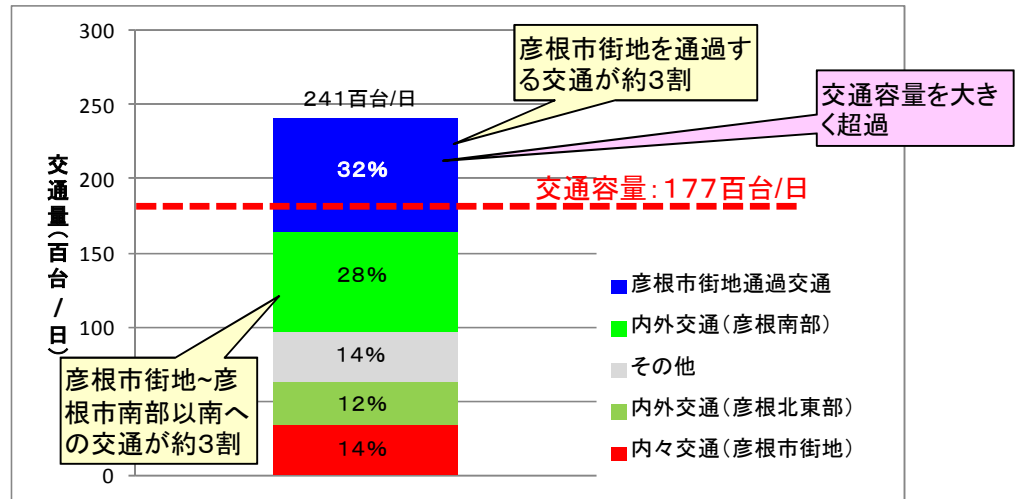
○国道8号の外町交差点付近では、国道8号を利用する交通のうち約6割が、彦根市街地を通過する交通もしくは、彦根市街地から彦根市南部以南へ向かう交通であり、交通容量を超過している。

○国道8号西沼波交差点周辺では、多くの商業施設が立地し、沿道施設の出入りが錯綜することでブレーキを踏んでいる車両がみられる

### ■国道8号(外町交差点付近断面) 交通流動

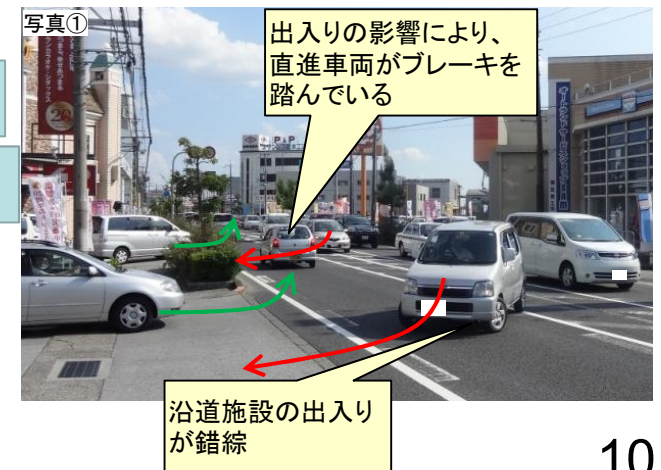
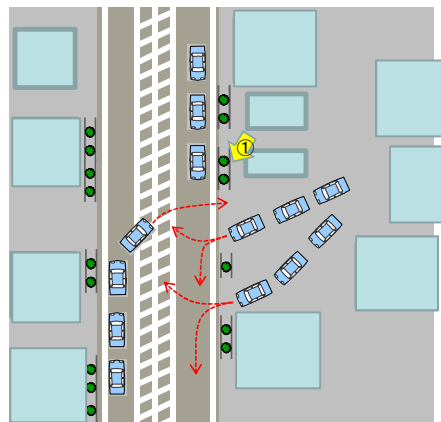


### ■国道8号 交通量と交通容量



※交通量: H22道路交通センサス ※交通容量: H22道路交通センサスの混雑度より算定  
※交通内訳: H17道路交通センサスを用いた現況再現結果を使用

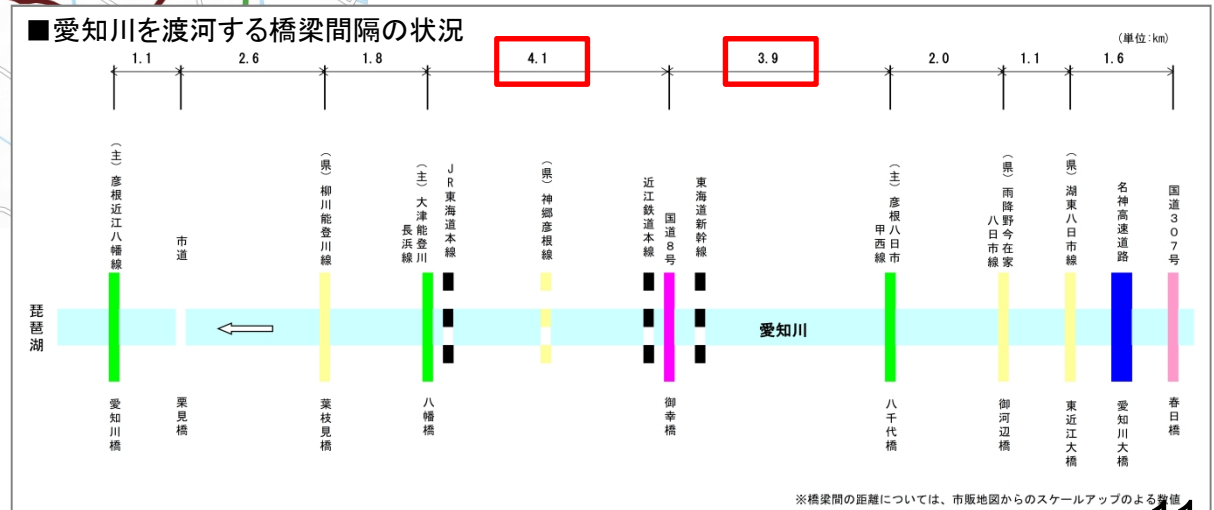
### ■国道8号西沼波町交差点周辺の商業施設での出入り状況



# ○湖東地域の道路交通の状況

## (5) 湖東地域における地域特性(愛知川エリア)

- 東近江市能登川町周辺地域や愛知川の両岸には、工業団地等が立地
- JR能登川駅周辺に中心市街地を形成し、その周辺に住宅地が広がる
- 愛知川を横断できる橋梁は、国道8号を挟んで上・下流に約4キロ離れている

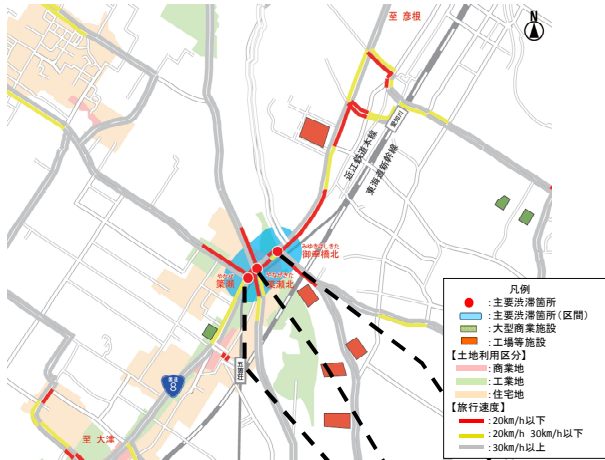


※滋賀国道事務所調べ(H25)

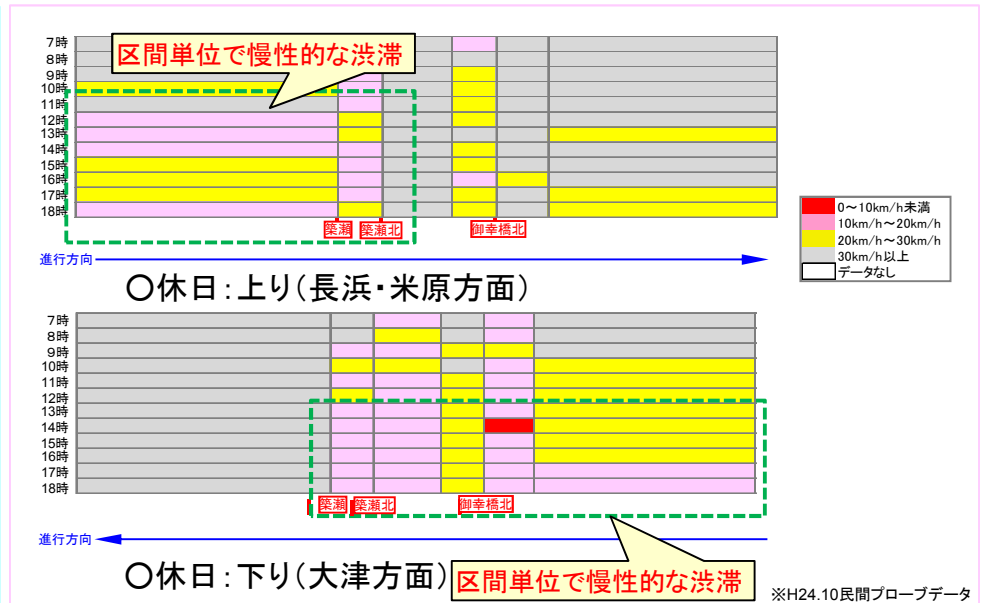
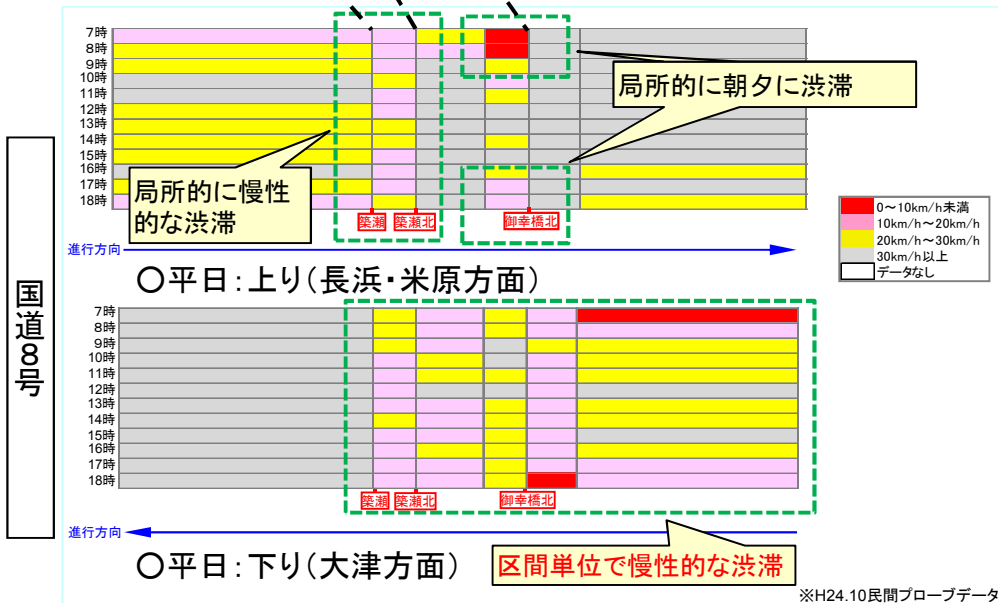
# ○湖東地域の道路交通の状況

## (5) 国道8号愛知川エリアにおける交通状況【旅行速度】

○国道8号では、平日・休日ともに、築瀬～御幸橋北交差点において慢性的な渋滞が発生。



### ■混雑状況



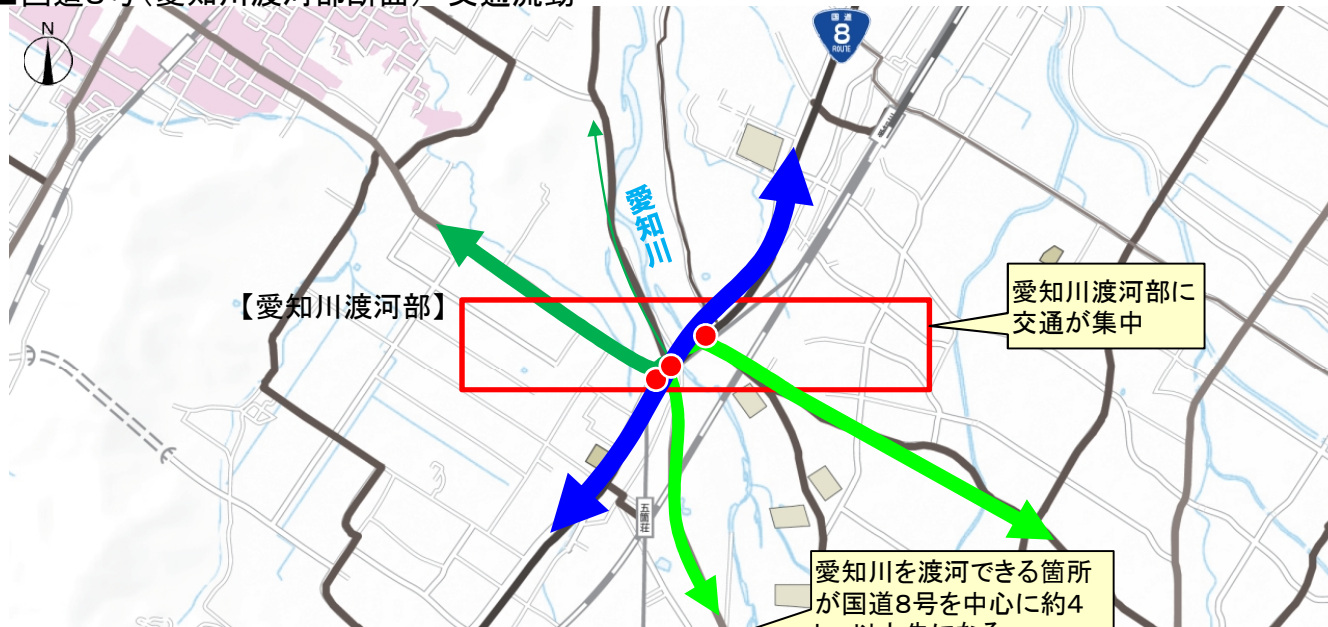


# ○湖東地域の道路交通の状況

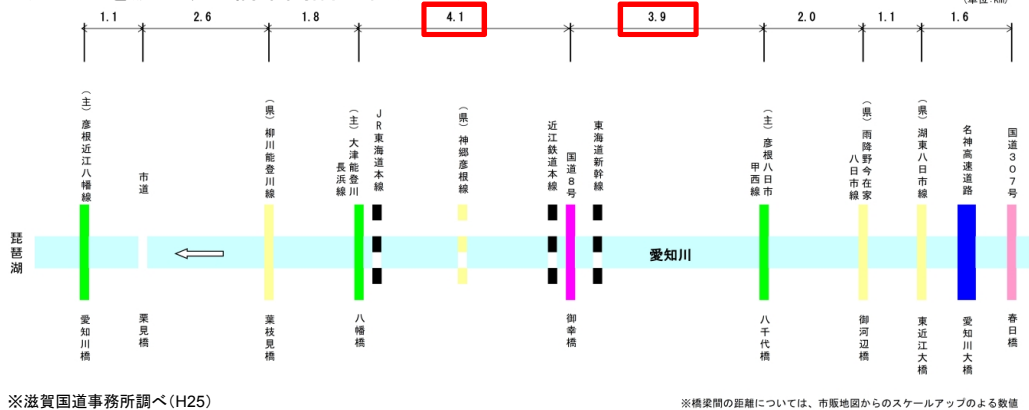
## (6) 国道8号愛知川エリアにおける交通課題【交通容量・交通流動】

- 愛知川を渡河できる箇所が国道8号を中心に約4km以上先になるため、国道8号の愛知川渡河部に交通が集中し、交通容量を超過している。
- 愛知川渡河部では、国道8号を利用する交通のうち、約7割が東西に抜ける交通であり、従道路へのアクセス交通(右左折交通)が多い。

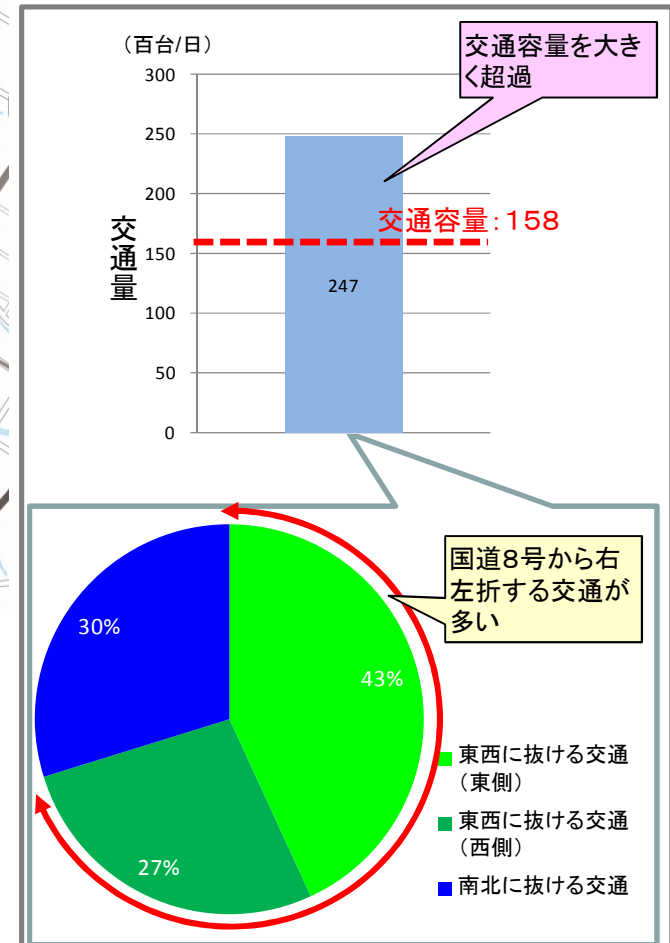
■ 国道8号(愛知川渡河部断面) 交通流動



■ 愛知川を渡河する橋梁間隔の状況



■ 国道8号 交通量と交通容量(御幸橋付近)



※交通量: H22道路交通センサス  
 ※交通流動: H17道路交通センサスを用いた現況再現結果より